

上野の森 親子ブックフェスタ2018

5月3日(木)祝・4日(金)祝・5日(土)祝

ゴールデンウィークの3日間開催

上野恩賜公園・中央噴水池周辺 10時~17時

最寄駅：上野(JR線・京成線・東京メトロ)

子どもブックフェスティバル 絵本や児童書を読者謝恩価格で販売!

イベント情報

会場：東京都美術館講堂 各定員230名 (いずれも事前の予約が必要です)

5月3日(木)

ビブリオバトル&トーク
児童文学作家五人のおすすめ本

11:00 ~ 12:30



赤羽じゅんこさん 松本聡美さん
おおぎやなぎちかさん
森川成美さん 濱野京子さん

協力：日本児童文学者協会
あかね書房 / さ・え・ら書房
子どもの未来社

元気は自分で作れる！
からだの元気大作戦！
~光・暗闇・外遊びのすすめ~
14:30 ~ 16:00

野井真吾さん



協力：図書印刷

5月5日(土)

光文社古典新訳文庫全7巻完結記念
『ナルニア国物語』の魅力語りあう

11:00 ~ 12:30

土屋京子さん 金原瑞人さん



「写真/根津千尋」

協力：光文社

5月4日(金)

《公演》絵本と音楽とマジック
~子どもが輝く参加型絵本の世界~

11:00 ~ 12:30

大友 剛さん



「写真/相澤心也」

協力：ひさかたチャイルド

講演会&ワークショップイベント
「描場(KAKIBA) in 上野の森」

14:30 ~ 16:00

黒田征太郎さん



協力：今人舎

会場：国立国会図書館
国際子ども図書館研修室

5月5日(土)

(事前予約が必要です)

定員130名

『赤い鳥』創刊100年記念
記念講演会『赤い鳥』を学ぶ

13:30 ~ 16:00

関口安義さん×遠山光嗣さん

共催：国立国会図書館国際子ども図書館

申込締切 4月15日(日)

申込多数の場合は、抽選となります。

講演会お申込は右のQRコード、

またはJPICホームページより(JPICで検索)



登壇者プロフィール

5月3日(木)

11:00-12:30

ビブリオバトル&トーク

児童文学作家五人のおすすめ本

赤羽じゅんこさん・松本聡美さん
おおぎやなぎちかさん
森川成美さん・濱野京子さん

作家による本の
紹介ゲーム、
あなたも投票を!



日本児童文学者協会所属作家。ビブリオバトルをテーマにして『ビブリオバトルへ、ようこそ!』(あかね書房)『なみきビブリオバトル・ストーリー』1、2、四人作(さ・え・ら書房)を出版した。作品に、赤羽じゅんこ『がむしゃら落語』、おおぎやなぎちか『オオカミのお礼』、濱野京子『くりむパン』、松本聡美『声の出ないぼくとマリさんの一週間』、森川成美『アサギをよぶ声』など。司会は粕谷亮美『ビブリオバトルを楽しもう』。

協力:(一社)日本児童文学者協会・(株)あかね書房
(株)さ・え・ら書房・(有)子どもの未来社

14:30-16:00

元気は自分で作れる!からだの元気大作戦!
~光・暗闇・外遊びのすすめ~



早起きしたくなる!?
子どもに大人気の講演です!

野井真吾さん

1968年、東京都生まれ。日本体育大学体育学部教授。子どものからだと心・連絡会議議長。専門領域は、学校保健学、教育生理学、発育発達学、体育学。子どものからだや心が「どこかおかしい」「ちょっと気になる」という保育・教育現場の先生方、子育て中のお母さんお父さんの“実感”をたよりに、子どもの“からだ”にこだわってその“実体”を追究する活動を続けている。主な著作に『めざせ!からだはかせ 全4巻』(旬報社)『からだの元気大作戦!』(芽ばえ社)『新版 からだの“おかしさ”を科学する』(かもがわ出版)などがある。

協力:図書印刷(株)

5月4日(金)

11:00-12:30

《公演》絵本と音楽とマジック

~子どもが輝く参加型絵本の世界~

大友剛さん

見て、聞いて、
歌って!
新感覚・親子
絵本ライブ



ミュージシャン & マジシャン & 翻訳家。自由の森学園卒業後、アメリカ・ネバダ州立大学で音楽と教育を学ぶ。現在「音楽とマジックと絵本ライブ」で活動。2013年より絵本「ねこのピート」シリーズ(ひさかたチャイルド)を翻訳。他訳書に『さわってごらん!ふしぎなふしぎなまほうの木』(ひさかたチャイルド)、『えがないえほん』(早川書房)などがある。東日本大震災後、被災地に絵本と音楽とマジックを届けるプロジェクト「Music & Magic キャラバン」を設立し、東北、九州で展開中。絵本の魅力とメッセージを全国の親子へ届けている。また、保育士、司書のための研修会にも力を入れている。

協力:(株)ひさかたチャイルド

14:30-16:00

講演会&ワークショップイベント
「描場(KAKIBA) in 上野の森」

絵を描く事の
すこさを伝える
楽しいイベント!

黒田征太郎さん

1939年、大阪生まれ。1969年長友啓典氏とK2を設立。1992年よりニューヨークにアトリエを構え、国内外で幅広く活動。2004年「PIKADON PROJECT」を開始。2009年より北九州に活動の拠点を移す。ライブペインティングや壁画制作等を精力的に展開。2016年大阪南・アメリカ村に創作活動のアトリエ「描場(KAKIBA)」をOPEN。絵画やアートに興味ある若者や子供たちとの共同作業の場として、新しいアートを発信し続けている。主な作品:『KAKIBAKA』(求龍堂)、『戦争童話集 全4巻』(野坂昭如/作 NHK出版)、『風切る翼』(木村裕一/作 講談社)他著書多数。

協力:(株)今人舎

5月5日(土)

11:00-12:30

光文社古典新訳文庫全7巻完結記念
『ナルニア国物語』の魅力語りあう

土屋京子さん+金原瑞人さん

協力:(株)光文社

○土屋京子。翻訳家。東京大学教養学部卒。訳書に『ナルニア国物語』(G・S・ルイス)、『あしながおじさん』(ウェブスター)、『トム・ソーヤーの冒険』、『ハックルベリー・フィンの冒険』(トウェイン)、『秘密の花園』(バーネット)、『仔鹿物語』(ローリングス)、『ワイルド・スワン』(ユン・チアン)ほか多数。
○金原瑞人。1954年生まれ。法政大学社会学部教授。翻訳のほか、エッセイ、評論など幅広く手がけている。訳書に『幸せな王子』(ワイルド)、『タイムマシン』(ウェルズ)、『青空のむこう』(シスラー)、『ブラッカムの爆撃機』(ウェストール)、『ブークが丘の妖精パック』(キプリング、共訳)など多数。

13:30-16:00

※国立国会図書館国際子ども図書館研修室にて実施

『赤い鳥』創刊100年記念 講演会『赤い鳥』を学ぶ 関口安義さん×遠山光嗣さん

共催:国立国会図書館国際子ども図書館

主催:子どもの読書推進会議 日本児童図書出版協会 一般財団法人出版文化産業振興財団(JPIC)

後援:国立国会図書館、経済産業省、厚生労働省、文部科学省、東京都教育委員会、台東区、公益社団法人全国学校図書館協議会、公益社団法人読書推進運動協議会、一般社団法人日本国際児童図書評議会、一般社団法人日本雑誌協会、一般財団法人日本児童教育振興財団、一般社団法人日本児童出版美術家連盟、一般社団法人日本児童文学者協会、一般社団法人日本児童文芸家協会、一般社団法人日本出版取次協会、一般社団法人日本書籍出版協会、日本書店商業組合連合会、公益社団法人日本図書館協会、日本図書普及株式会社、文化産業信用組合、公益財団法人文字・活字文化推進機構、ヤングアダルト出版会、読売新聞社 他

協力:上野の山文化ゾーン連絡協議会

協賛:株式会社あんふぁに、岩塚製菓株式会社、花王株式会社、公益財団法人住友生命健康財団、図書印刷株式会社 他